

## 設立趣意 (2006年3月1日)

まちに音楽があふれ、人々の感性が響きあい、まちが輝きを放つそんな夢の実現を目指して、T-SOULはまちに音楽を奏で続けます

70年代から80年代にかけ、ライブハウスやジャズ喫茶、音楽スタジオが点在し、音楽好きの集まるまちとして知られた国分寺。

今ではその数も減りましたが、庶民的なまちには個性豊かな人々が集まり、雑多で活気にあふれ、人情と風情とこだわりが今も変わらず受け継がれています。そのような風土の中、T-SOULは3年目を迎えます。

音楽好きな人、お祭り好きな人に国分寺のまちがステージを提供する「野外音楽祭」は、参加した人だけでなく、訪れた方が「地域とのふれあい」「音楽の持つ楽しさ」「多くの人々との一体感」など様々な感動を体感できるイベントです。

国分寺青年会議所が始めたT-SOULですが、自治体・商店会・町内会をはじめ、市民・ボランティア・参加ミュージシャン、そして市外からの来訪者の方々に感動の環は確実に広がっています。この躍動と熱意を引き継ぎ、更なる大きな地域の環に広げるために『T-SOUL実行委員会』を設立したいと考えます。

T-SOULをより発展させるために、イベントを一緒に作り上げる喜び、楽しさをまちに還元し、次世代の子供達が地域に活力と夢をもつことができる野外音楽祭にしていきたいと考えます。

「生活に身近な音楽」を通じて、子供から大人まで世代を越えた多くの方々に楽しく気軽に参加していただきたい、そのためにも一人一人の力が結びつくことが大きな原動力になります。

T-SOULがさらに地域に根ざしたイベントになるため、私達は一步一步、歩み続けていきます。